

枚方市薬剤師会 おくすり事前チェック&相談シート 活用方法

枚方市薬剤師会では、有効で安全な薬物治療のために薬剤師がお手伝いできることをお知らせし、服用に問題がある方の相談を受けやすくするために「おくすり事前チェック&相談シート」を作成しました。

患者さんやご家族、多職種の方々にご紹介ください。

*枚方市薬剤師会ホームページよりプリントアウトできます。

- 目的**
- 1.患者の服薬・身体情報を正確に把握する。
 - 2.多職種から薬剤師への相談をスムーズにし、薬剤師の視点から問題解決を図るきっかけとする。
 - 3.適宜かかりつけ医に情報提供し、より安全な薬物治療の一助とする。

- 特徴**
- 1.服薬状況と身体状況の両方を把握することで、患者の現状を明らかにできる
 - 2.服薬状況や身体状況に問題があった場合、そのまま相談シートとして活用できる。
 - 3.シートを用いることで、多職種から薬剤師への相談がしやすくなる。
 - 4.薬剤師の在宅への関与が必要な患者を発見できる。

シートの様式 「チェック事項」と「かかりつけ薬剤師・薬局 連携シート」の2つからなり立つ。

「チェック事項」

現在の患者の状況について正確に把握する。

① 服薬について

基本的な服薬情報を把握。

現在の服用薬・アレルギー歴・他科受診・サプリメントの有無・残薬等。

② 薬の管理と服用について

実際の管理状況、服用状況の把握。

③ もしかして服用薬が原因？気になる身体状況をチェックしてみましょう

食事・排泄・睡眠・運動・認知の5項目の身体状態から、現状の問題点をとらえる。

「かかりつけ薬剤師・薬局 連携シート」

多職種からの質問やそれに対する薬剤師からのアドバイス、またその後の対応やケアプランへの反映など相互に情報をやり取りできる。

使用方法

多職種

- ① チェックシートを用いて現状を確認。
- ② 問題点や気になることがあった場合、相談シートへ追記、かかりつけ薬剤師へ FAX 送信。



かかりつけ薬剤師

- ③ 受け取ったシートより問題を精査し、適宜かかりつけ医と連携して解決に導けるよう FAX、電話、面談等で 提案・アドバイスを行う。



多職種

その後の経過や新たな問題の発生した場合はまたかかりつけ薬剤師へ。

